

とらと
19町村

南とかち

- ▶ 広尾町 ◀
- ▶ 大樹町 ◀
- ▶ 忠類村 ◀
- ▶ 更別村 ◀
- ▶ 中札内村 ◀

【広尾支局】
 広尾町並木通西1丁目1
 ☎01558-2-4111

【本社地方部】
 帯広市東1条南8丁目
 ☎0155-22-2121

初の自律操縦に成功

「成層圏フラットフォーム」計画で3回目の飛行試験

大 樹

自律操縦モードへの切り替えが成功した定点滞空試験用飛行船



実験では午前6時ごろに飛行船がハンドリングエリアを離陸。管制塔の操縦から自律操縦モードへの切り替え後も、決められたポイントへの飛行を順調にクリア。前回とほぼ同様の高度約600メートル、約600秒、

【大樹】独立行政法人「飛行もい、」フェーズ宇宙航空研究開発機構「2」と呼ばれる低空での(JAXA)と情報通信基本性能、飛行特性の研究機構(NICT)は、1ヶ月取得を終了した。

5日朝、町多目的航空公園で「成層圏フラットフォーム」計画の定点滞空飛行試験を行った。遠隔操作による飛行船の飛行試験は今回が3回目。初めて自律操縦モードでの

離陸地点からは海岸沿いの最大約4・2分先まで移動、1時間半のフライトは順調に進んだ。

次回の飛行試験は月中旬に行う予定で、「フェーズ3」の中・高高度での試験に移る。まずは約2時上空まで飛ばし、最終的には高度4時で地球観測や情報通信などの実

実験では午前6時ごろに飛行船がハンドリングエリアを離陸。管制塔の操縦から自律操縦モードへの切り替え後も、決められたポイントへの飛行を順調にクリア。前回とほぼ同様の高度約600メートル、約600秒、

(松村智裕)

飛行船見上げ「大っきい〜」

大樹の小・中学生が見学



飛行船を見学した子供たち

【大樹】町内すべての小・中学校の児童、生徒を対象とした「定点滞空試験機見学会」が4日、大樹町多目的航空公園で開かれた。子供たちは独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)などが「成層圏フラットフォーム」の実験で使っている全長約88メートルの飛行船と格納庫を見学し、「大きいなぞ歓声を上げていた。

町教委の主催。地元の子供たちに町で行われている宇宙航空実験についての理解を深めてもらうのが狙い。

町内の子供たち約30人が一堂に会して同飛行船を見学するのは初めて。特に低学年の児童は、飛行船に使われている丈夫な膜材に実際に触れてみたり、大きな飛行船を見上げて興味津々の様子。大樹小年の本田桜さんは「すごく大きかった。今度は空に浮かぶところを見たい」と話していた。

(松村智裕)